



カタカタ通信

第73号

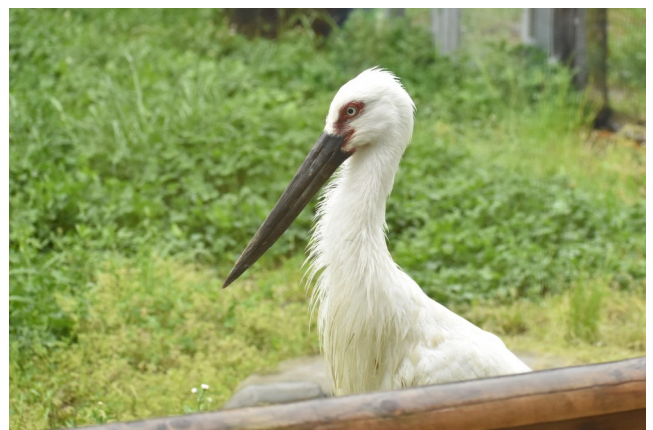
「飼育員は悪者？」

2023年5月8日

花が産卵してから2羽の様子が一気に変わりました。偽卵（ぎらん）のみの時はあまり関心を持っていなかった花が、何時間も抱卵するようになりました。清掃中、巣の近くに行っても遠くへ逃げず、抱卵し続けます。空はというと、卵を守ろうという意識がより強くなったようです。私が展示スペースのガラスの前を通ると近くまで駆け寄り、体を膨らませこちらを威嚇します。飼育ケージの奥側にいてもこちらに気が付くと、勢いよくクラッタリングしながらやってきます。私が見る限り、お客さんにはしていないようです。空と花にとって飼育員は、毎日巣に近づいてくる悪い奴なのかもしれません。



抱卵中の花と警戒中の空



こちらの様子をうかがっています

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：かんちゃん